

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ドル)	日本円	備考
授業料	\$0	0 円	明治大学にのみ払った
宿舍費	\$4547	600000 円	大学寮
食費	\$2000	280000 円	
図書費	\$22.12	2828 円	教科書代
学用品費	\$100	12788 円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費	\$100	12788 円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	\$1000	130000 円	
被服費	\$400	51000 円	
医療費	0	140000 円	渡航前の予防接種費用
保険費		52705 円	形態：明治大学の海外旅行保険
渡航旅費		171952 円	
ビザ申請費	\$1300	52836 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	\$12000	1506897 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地：成田空港 目的地：ロサンゼルス国際空港 経由地：	
復路 出発地：JFK 空港 目的地：羽田空港 経由地：イスタンブール空港	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社： 料金：	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社：ZIPAIR 料金：73355 復路 航空会社：Turkish Airline 料金：98597 ∴合計：171952	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店（店名： ）	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット（サイト名： ）	
<input type="checkbox"/> その他（ ）	

滞在形態関連

1) 種類 (留学中の滞在先) (例: アパート、大学の宿舎など)

 学生寮 (寮の名前: Residence Hall) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

 個室 相部屋 (同居人数 3)

3) 共有部分

 バス トイレ キッチン (自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法:

学校側から案内が来てインターネットで申込をした

5) 感想: (滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

去年できたばかりの寮であったため、外観内観ともにきれいだった。ただ、キッチンルームが階ごとに一つしかなくそんなに大きくないため、ご飯時は混雑して少し不便だった。寮のすぐ近くにはアパートもあり、そっちの方が生活するうえで便利だと感じた。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例: 現地の病院、学内の診療所)

 なし
 あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

 なし
 あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

現地の友達に危険な場所などを聞いた。そういった場所にはなるべく行かないこと、夜は出歩かないようにした。貴重品の管理なども徹底していたため、盗難などの被害に遭うことはなかった。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮や学校のWiFiはすぐにつながり、困ることはなかった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

留学前、事前に現地の通貨を用意した。現地では銀行口座を開設しなければお金を引き出すことができなかったため、ほとんどクレジットカードで支払いをした。ただ、意外と現金ではなければならない場面もあったため、多めに現地の紙幣をいくらか用意しておいて良かったと思う。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入）

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由：)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他 () <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった：最低 12 単位、最大 19 単位まで		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：
Understanding Social Relation in a Global Perspective		社会学
科目設置学部・研究科	Sociology	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）	
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Adam Sanford	
授業内容	家族、労働、経済、教育などに焦点を当てて社会学の基本を学ぶ。	
試験・課題など	必須の 5 つのタスクと選択式のタスクがある。何個行ったかで成績がつく。	
感想を自由記入	社会学の専門用語が多く難しかったが、授業内で教授に質問する時間が設けられるなどわからないことをすぐに聞くことができたのが良かった。授業はグループでの活動が多く、英語面でも鍛えられたと思う。	

履修した授業科目名（留学先大学言語）:	履修した授業科目名（日本語）:
General Education Psychology: Understanding Human Behavior	心理学
科目設置学部・研究科	Psychology
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Kyran Barr
授業内容	人間の心理や行動、正確について
試験・課題など	試験が4回
感想を自由記入	専門用語などが難しく、予習・復習が必須だった。試験の点数で成績が決まるため不安もあったが、選択式のマークテストだったのでしっかりと復習をすれば困ることはなかった。比較的大人数がこの授業を取っていたが、先生はいろんな人に質問を投げかけていて楽しい講義だった。

履修した授業科目名（留学先大学言語）:	履修した授業科目名（日本語）:
Introducing Music	音楽
科目設置学部・研究科	Music
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Kevin St.Clair
授業内容	音楽の歴史について学ぶ
試験・課題など	試験が5回ある
感想を自由記入	音楽室のホールでの授業で、先生の講義形式の授業だったがピアノを使ったりして楽しく学べた。

履修した授業科目名（留学先大学言語）:	履修した授業科目名（日本語）:
Outdoor Education	レクリエーション
科目設置学部・研究科	Physics
履修期間	秋学期
単位数	1
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義・アクティブ（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	George Wing
授業内容	自然について学ぶ。カヤック体験やキャンプの課外学習もあった。
試験・課題など	小テストが2回とエッセイ
感想を自由記入	世界遺産のヨセミテ国立公園に3泊4日のキャンプをしに行ったのはとても貴重な体験だった。

履修した授業科目名（留学先大学言語）:	履修した授業科目名（日本語）:
Intramurals Fly Fishing	釣り
科目設置学部・研究科	Physics
履修期間	秋学期
単位数	1
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義・アクティブ（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	George Wing
授業内容	釣りのやり方を講義や実践を通して学ぶ
試験・課題など	なし
感想を自由記入	先生がとてもフレンドリーで楽しい授業だった。

履修した授業科目名（留学先大学言語）:	履修した授業科目名（日本語）:
Yoga	ヨガ
科目設置学部・研究科	Physics
履修期間	秋学期
単位数	1
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義・アクティブ（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に50分が2回
担当教授	Chelsea Asman
授業内容	ヨガの基本のポーズや流れを実際に身体を動かして学ぶ
試験・課題など	ミニテストが3回、アクティビティの課題が3回
感想を自由記入	朝からヨガをすることで心も体もリフレッシュすることができた。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください（下記2以降は記入不要）
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。（内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません） ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 （例：留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。） ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
留学中に参加したボスキャリは就活の実態を知る良い機会になったと思うので3年生以上は参加することをお勧めする。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	語学試験勉強
	10月～12月	留学出願・選考
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	ビザ申請・予防接種・航空券購入・滞在先の確保等
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	1月帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

CSUDH の総学生数に比べ留学生やアジア系の学生が少ないという特徴に惹かれたからだ。これまで関わることのなかったローカルな学生と交流しやすい環境が整っており、あらゆる刺激を受けて生活できると考えた。

実際に、ローカルな学生と交流できるイベントが多く設けられているほか、フリーフードが配られるなど留学生へのサポートが手厚く、また比較的にじんまりとした大学なので学生や先生方との距離が近いと感じた。大学付近には何もなく、スーパーに行くまでも一苦労であったため生活するうえでは困難に感じたが、1か月ほどで慣れたので特に困ることはなかった。秋学期のみの留学であったという間だったため、もし留学先でやりたいことがはっきりしている方は1年間の留学がいいと思う。